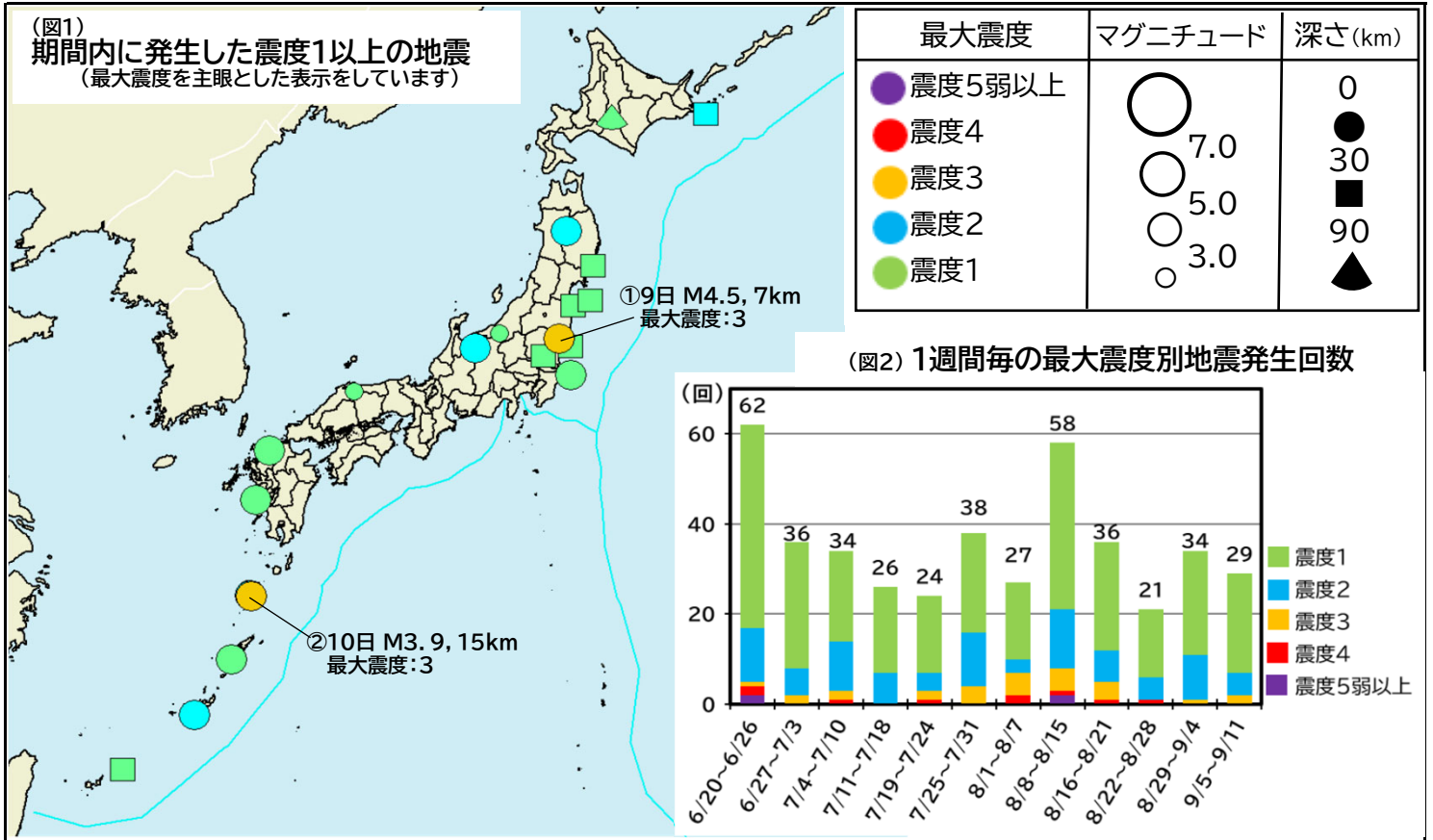


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が29回発生。最大震度は3。■
- ①9日18時54分に茨城県北部で発生した地震(M4.5、深さ7km)により、茨城県水戸市・日立市などで震度3を観測したほか、宮城県から東京都にかけて震度2~1を観測。この地震は地殻内で発生した正断層型。この地震を含む茨城県北部から福島県浜通り南部にかけての地殻内では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化している。本年1月31日にも、この付近で発生したM3.8の地震により日立市で震度3以上を観測している。
- ②10日11時35分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.9、15km)により、鹿児島県十島村平島で震度3を観測したほか、十島村内で震度2~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

- トカラ列島近海(諏訪之瀬島近海)の地震 ■
- ・諏訪之瀬島近海では、9月9日から一時的に地震活動が活発となり(図3)、9日から11日にかけて最大震度3を1回観測したのを含め、震度1以上を10回観測した。
- ・今回の地震の震央付近(図3の青四角破線内)は普段から地震活動が見られる領域で、最近では2020年10月にM4.1最大震度3、2016年4月にM4.2最大震度4などが発生している。この領域で1997年10月以降に発生した地震の最大Mは4.3でM5を超える地震は観測されていない。
- ・今回の震央から南西に約40km離れた橙四角破線内では、2021年4月と12月に活発な地震活動があり、最大M6.1の地震が発生している。
- ・今回の地震を含めた図3全体領域で、1919年以降の活動での最大Mは上述の2021年12月に発生したM6.1(悪石島で最大震度5強)。
- ・屋久島から奄美大島にかけてのトカラ列島の口之島、中之島、諏訪之瀬島、悪石島、小宝島などの近傍は地震活動が活発な地域。
- ・これら島嶼部の近海で時々発生する群発地震は、火山列上に発生することから火山活動に起因するものであろう。

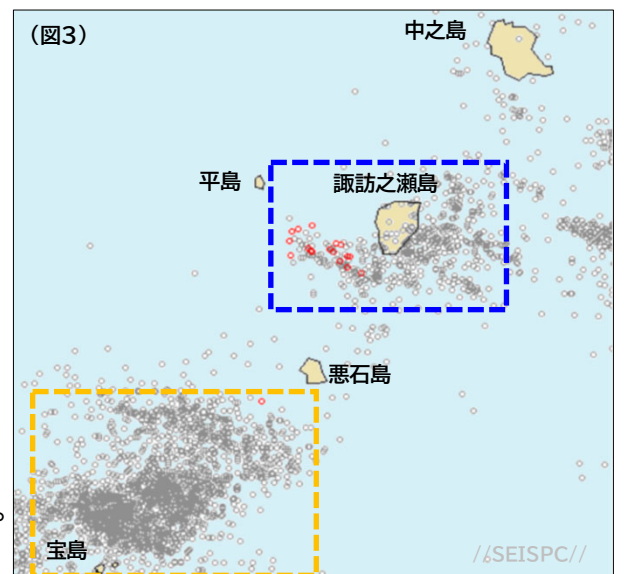


図3:1997年10月以降に発生した地震の震央分布図(M≥2.0)  
赤丸:2022年9月1日以降に発生した地震  
灰丸:赤色の地震より前に発生した地震